

第41回地方公務員共済組合連合会資金運用委員会議事要旨

1. 日 時：令和4年6月28日（火） 10:55～12:05
2. 場 所：地方公務員共済組合連合会 特別会議室
3. 出席委員：
 - ・若杉座長 ・川北委員 ・喜多委員 ・佐藤委員 ・竹原委員
 - ・徳島委員
4. 議 事
 - （1）令和3年度各積立金の管理及び運用に関する運用報告書（地共連）
 - （2）令和3年度各積立金のリスク管理の状況（地共連）
 - （3）退職等年金給付調整積立金の基本ポートフォリオの検証について
 - （4）外国債券アクティブ運用プロダクトの選定結果について
 - （5）国内株式アクティブ運用プロダクトの選定開始について
 - （6）令和3年度の運用の振り返り及び令和4年度（4月～5月）の資産配分状況について

〈議事の概要〉

- ・事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
- ・その後、意見交換及び質疑応答が行われた。

- （1）令和3年度各積立金の管理及び運用に関する運用報告書（地共連）
 - ロシア関連の外国債券について、4月末で全て売却済みということであれば、最終的にここから損失が発生したのか。
 - 外国株式について、前回では新興国を中心に苦戦されていたと思うが、年度を振り返ると、グロースの反落もあり、過去5年で見ても超過収益がマイナスとなっているところも見受けられる。
こちらは長期的に見て、問題のある委託先というのがあるのか。もしあったとしたら、どのような対応をするのか。

(2) 令和3年度各積立金のリスク管理の状況（地共連）

- 昨年度の第4四半期、ヘッジ外債だけのパフォーマンスを見ると、大きく負けた現象が発生している。リスク管理の観点からヘッジ外債はどうだったのか、今後の見通しをどう考えるのか、そうしたところの評価をやっていただきたい。

(6) 令和3年度の運用の振り返り及び令和4年度（4月～5月）の資産配分状況について

- リバランスについては、売買コストがかかることを考えると頻繁にやるべきではないという議論と、トラッキングエラーを抑えるためには頻繁にやったほうがいいという見方が両方成り立つと思う。
現状、地共連のリバランスは適正な頻度であると考えているのか。
- 全般的にどの資産も今年度、苦戦を強いられている。昨年度はオルタナティブ、特にプライベートエクイティ等の貢献が非常に大きく、今年度、苦しい環境にある中で、オルタナティブ資産がどのようにパフォーマンスを上げていくのか、次回の委員会以降で御報告に含めていただきたい。

以上